

既設再処理施設及び既設特定廃棄物管理施設の 耐震安全性評価実施計画書の見直しについての概要

経済産業大臣より、平成19年新潟県中越沖地震を踏まえた対応として、既設再処理施設及び特定廃棄物管理施設の耐震安全性評価について、実施計画の見直し等の検討をするよう求める指示文書が出されました。この指示文書に基づき、耐震安全性評価の実実施計画を見直し、本日、経済産業省に報告しました。

1. 実施状況

基準地震動 S_s の策定に先立ち、新耐震指針に照らした、敷地周辺で発生する地震に関する調査、地質調査等を行いました。

具体的には、敷地周辺で発生する地震に関し、文部科学省地震調査研究推進本部地震調査委員会、内閣府中央防災会議等の各種文献、観測データ及び活断層等の調査結果を収集・検討しました。

また、地質調査としては、敷地からの距離に応じ、既存文献の調査、変動地形学的調査、地表地質調査、地球物理学的調査、海上音波探査記録の再検討等を実施し、断層の活動性等を検討しました。

上記を踏まえ、策定した基準地震動 S_s により建物・構築物の耐震安全性の評価が終了し、引き続き新耐震指針に照らした機器・配管系等の耐震安全性の評価を実施しているところであります。

なお、今後は、新潟県中越沖地震等から得られた知見を、必要に応じて適切に反映していくことといたします。

2. 見直し工程

既設再処理施設及び既設廃棄物管理施設の見直し工程(予定)を下記に示します。

	見直し工程(予定)
地質・地盤調査	▼ 平成18年9月20日 原子力安全・保安院より耐震安全性 評価等の実施を要請 平成18年6月 平成19年3月
耐震安全性評価	▼ 平成19年7月20日 経済産業大臣より平成19年新潟県 中越沖地震を踏まえた対応の指示 平成18年10月 耐震安全性評価 ▽ 平成19年10月報告

※耐震安全性評価の報告時期は、当初計画では平成19年7月を予定していましたが、新潟県中越沖地震等から得られる新たな知見を必要に応じて適切に反映するため、10月に報告する予定としました。

3. 参考(自主的な検討)

上記耐震安全性評価とは別に、当面の自主的な検討として柏崎刈羽原子力発電所で観測されたデータを基に設備に与える影響の概略検討を実施し、1ヶ月を目途に報告いたします。